

754Vシリーズ 無菌バルブ

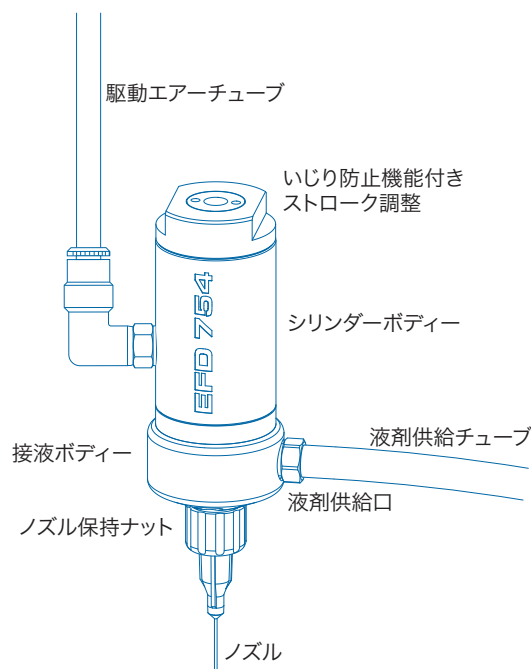
取扱説明書

はじめに

無菌バルブ754V-SSは、無菌液剤のアプリケーション用として開発されました。754V-SSの接液部品の材質は、SUS316Lとフッ素樹脂を使用しており、滑らかな無菌液剤経路を形成しています。

754V-SSは取り扱いが簡単で、メンテナンスなしで数百万サイクルの運転が可能です。低~中粘度の液剤の吐出に適した、コンパクトで精密な調整が可能なダイヤフラムを内蔵しています。

各バルブには、ノズルアダプター、液剤供給継手、5フィート(1.5m)の駆動エアチューブを付属しています。



バルブ部品番号

部品番号	モデル	説明
7021514	754V-SS	接液コンポーネントは316Lステンレス鋼とPTFEできており、バイオ医薬品規制に準拠しています。内側のねじ山が取り除かれ、滑らかで簡単に洗浄できる流体経路が得られ、閉じ込められた領域がなくなりました。耐腐食性を高めるために、液剤ボディは電解研磨されています。754Vバルブには、オスのクイックコネクト付き1.5m(5フィート)の入力エアホース、バンプ付き液体インレットフィッティング、ポリプロピレンチップアダプター、ディスペンスチップキットが含まれます。

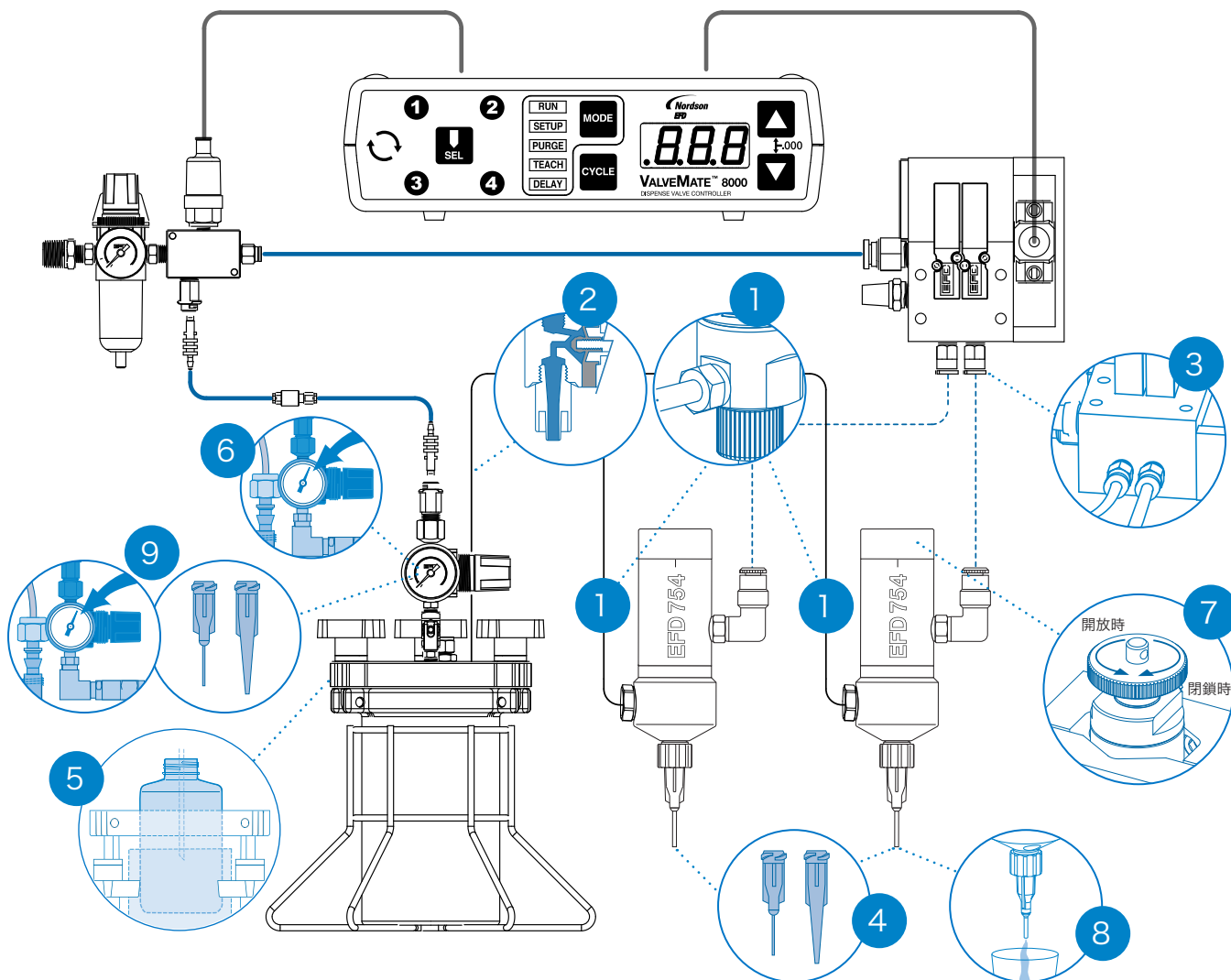
取付

バルブの取付の前に、接続するタンクやバルブコントローラーの取扱説明書をよく読み、ディスペンスシステム全ての構成機械の取扱方法をよく理解してください。

1. 液剤供給チューブをバルブに接続します。
2. 液剤供給チューブをタンクに接続します。
3. バルブの駆動エアチューブを、バルブ開放時間制御用コントローラーValveMate™ 8000 (ソレノイドパック)へ接続します。
4. ノズルを選択します。低粘度液剤をご使用の場合は小さいノズル(20ゲージ)、高粘度液剤をご使用の場合は大きめのノズル(14ゲージ)を選択ください。
5. タンクに液剤を入れます。このとき、タンクに液剤を直接注ぐ、あるいは液剤メーカーのボトルをタンク内に設置することが可能です。圧力をかける前に、確実にふたを閉めてください。
6. 液剤の粘度に合わせて、タンク圧力を設定します。
7. ダイアフラムのストロークを設定します。最初は、1/2回転以内に設定してください。*
8. ノズルの下に容器を置き、液剤供給チューブ、バルブ、ノズルからエアが完全になくなるまでバルブを駆動します。
9. タンク圧の調整、ノズルの交換により、吐出量を設定します。

*ストローク調整ノブを締めすぎないように注意してください。また、開放方向に2回転以上させないでください。2回転以上開いた場合、加圧された液剤がダイアフラムシール部を押し開き、液剤が継続的に流れ出る恐れがあります。

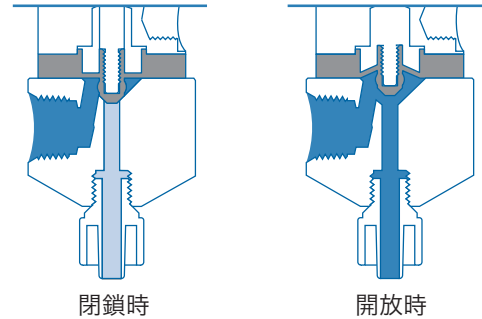
注記:吐出量は、バルブの開放時間によって設定してください。また、バルブコントローラーの取扱説明書を参照してください。



バルブの動作原理

70psi(0.48MPa)のエア圧をかけることにより、内部ピストンを押し上げます。ダイヤフラムを押しつけていたピストンロッドが引き上げられ、シール部を開きます。これにより、液剤が吐出されます。エア圧がかかっていないときは、ピストンが再度押し付けられ、ダイヤフラムを閉じます。

液剤の吐出量は、バルブ開放時間、液剤の粘度、液剤タンクにかかるエア圧、ノズルのサイズ、そしてダイヤフラムのストロークで変化します。流速は、タンク圧、ノズルのサイズ、そして液剤の粘度の組み合わせによって変化します。

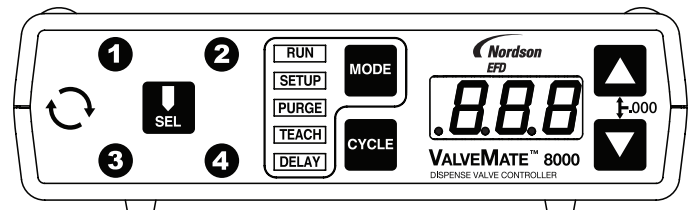


吐出量は、バルブの開放時間によって設定してください。

ValveMateコンセプト

ValveMate8000は、エンドユーザーのお客様のご使用において、利便性と効率を最大限にするために、バルブの調整を簡単にするバルブコントローラーです。吐出量の主な調整要素はバルブ開放時間です。ValveMate8000は、バルブの近くに設置され、押しボタンでバルブ開放時間を設定することが可能です。

ValveMate8000は、マイクロプロセッサにより、吐出量を非常に高精度の制御をおこないます。ディスペンシングステーションで、液剤経路のパーシやショットサイズの設定を、製造ラインを止めることなく、素早く簡単に行うことが可能です。



重要: ソレノイドマニホールドブロックは、別にご注文ください。詳細については、ノードソンNordson EFDにお問い合わせください。

自動、半自動、卓上のアプリケーションにおいて、ValveMate8040をお使いいただくことにより、バルブの安定した運転と簡単な出力調整が可能になります。

ノードソンEFDのオートディスペンスシステムとValvemateコントローラーを組み合わせることで、スプレーバルブの使用が可能となります。

詳細はノードソンEFDまで、お問い合わせください。

仕様

注記: 仕様と技術的内容は予告なしに変更になる場合があります。

項目	仕様
寸法	77.5L x 26.9DIA mm (3.05L x 1.06DIA")
重量	193.3 g (6.8 oz)
必要作動空気圧力	4.8–6.2 bar (70–90 psi)
最大液送圧力	4.8 bar (70 psi)
液剤供給口	5/16-24 UNF
取付	なし
サイクルレート	500回/分
シリンダーボディ	316Lステンレス鋼製
接液ボディ	316Lステンレス鋼製
ピストン	316Lステンレス鋼製
ダイヤフラム	PTFE
ノズル保持ナット	316Lステンレス鋼製
最高運転温度	43° C (110° F)
加圧滅菌処理最高温度	260°C (500°F) 注記: ダイヤフラムが歪む恐れがあるため、当バルブは15分以上オートクレーブ内に置かないでください

全てのステンレスパーツは不動態処理済み。



EFD

ノードソン EFDは、世界40ヶ国に販売・サービス拠点を持っています。詳細は www.nordsonefd.com/jp をご覧ください

日本

+81-3-5762-2760; japan@nordsonefd.com

グローバル

+1-401-431-7000; info@nordsonefd.com

©2024 Nordson Corporation 7026836 v112824